

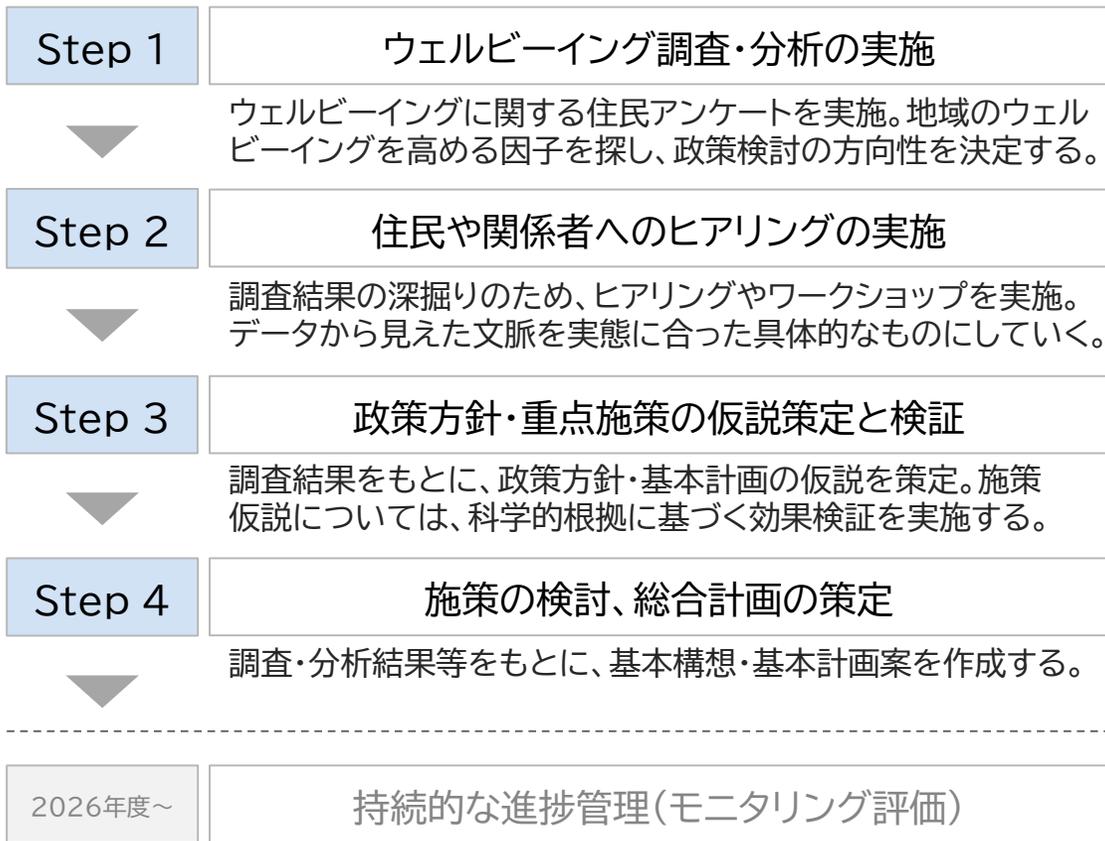
第七次中井町総合計画

テストアンケート結果および本アンケートの実施計画

0-1. ウェルビーイング指標等を活用した計画立案 ①

Point

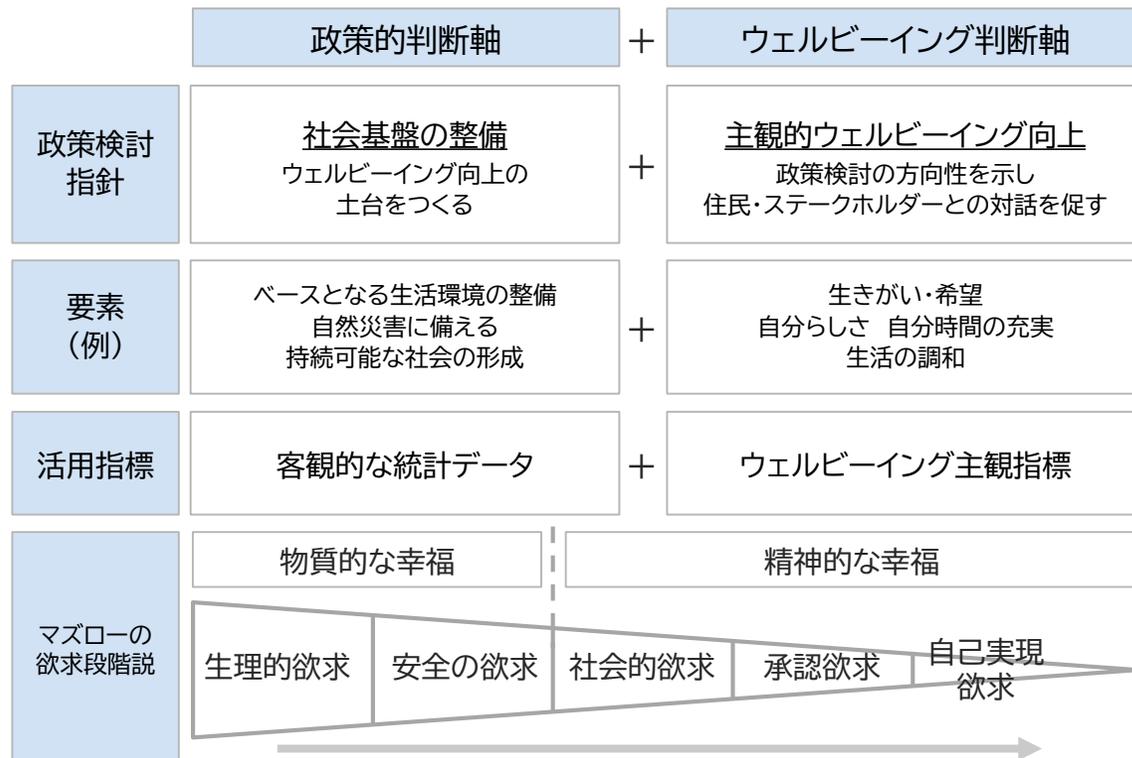
ウェルビーイングの調査と客観的な統計データに基づき計画立案を進めていくことにより、町民目線での幸福と政策判断上不可欠な観点の両面から検討を進める。



第7次総合計画に基づく政策評価及び市民意識調査による進捗管理の実施。

計画立案のポイント

ウェルビーイング実現には社会基盤の整備が基礎になるため、主観・客観の両面からの政策検討を実施する。

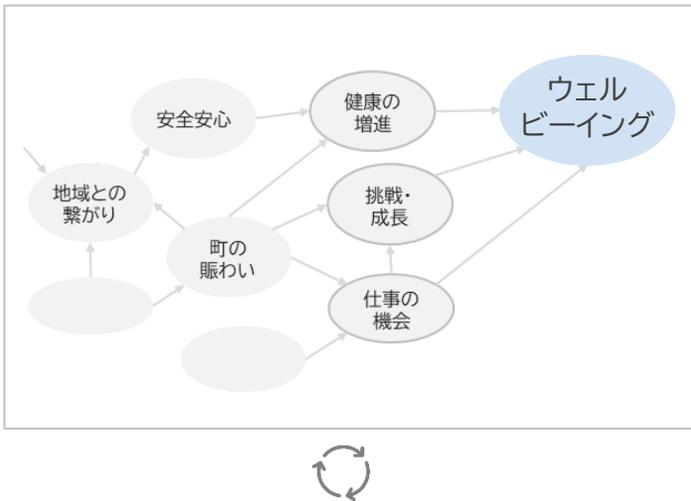


0-1. ウェルビーイング指標等を活用した計画立案 ②

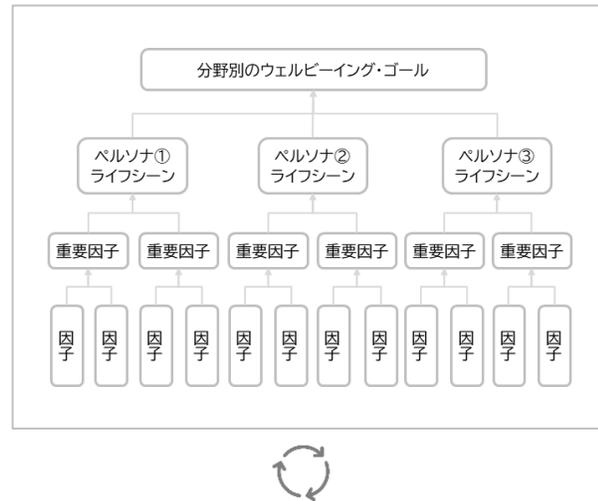
Point

町民意識調査を通じて町民のウェルビーイングを分析、政策全体の方向性を描く。
 そのうえで、政策領域ごとのロジックモデルを構築し、各事業領域の施策の検討を進める。

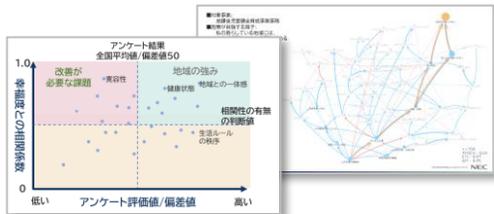
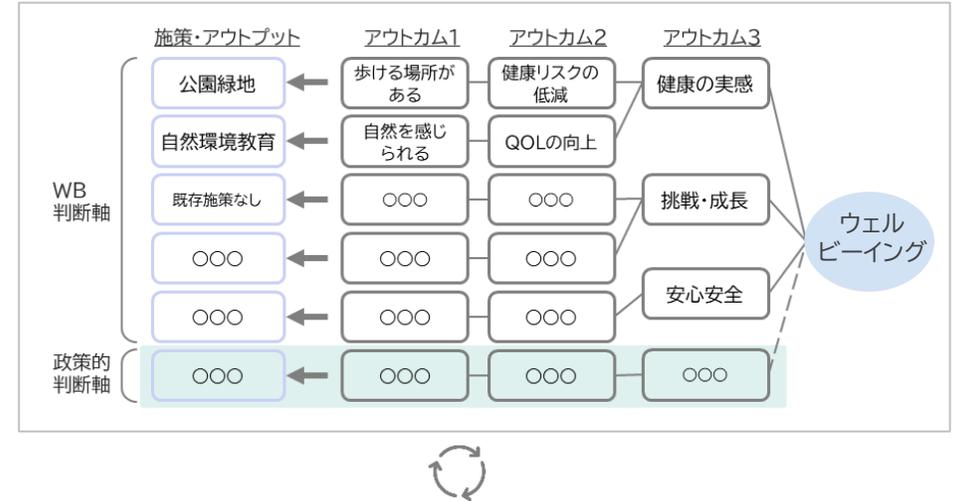
意識調査を分析、重要な因子を抽出し、幸福度を向上に必要な要素が何かを把握。
 目指すべき政策領域の全体像を描く。



町民の幸福に関する全体像の分析を踏まえ、政策領域ごとにロジックを整理し、**実行プロセスの具体化**を行う。



政策領域ごとにロジックモデルなどを活用し、**実現シナリオを検討**。既存施策との紐づけを行うとともに、新規施策を位置づけ、KPIの仮説を検討する。



■ アンケート分析により町民の幸福につながる重要度を分析

- アンケート分析結果を踏まえて、町民にとって重要な幸福度の因子を抽出。
- 町民目線で地域のウェルビーイングの評価やロジックモデル仮説を作成。

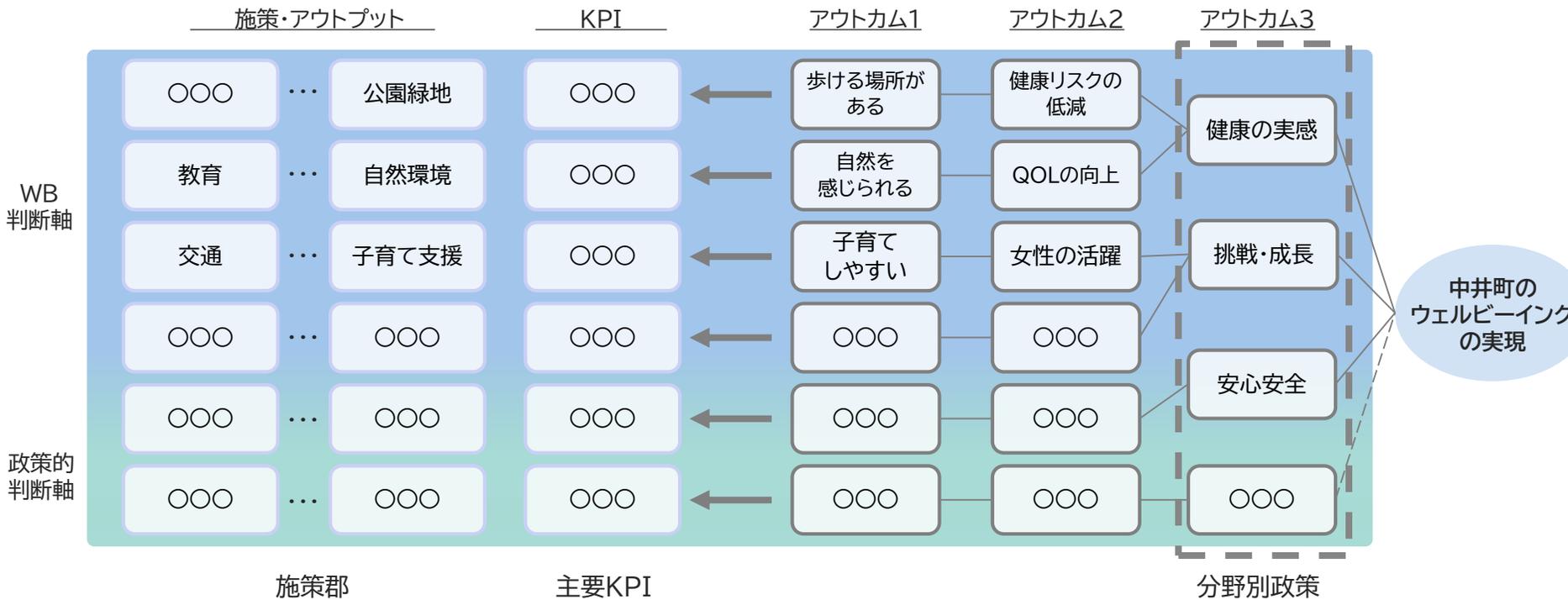
■ 職員・住民・関係者との共有を通じた検討

- 町に対して愛着のある町民との意見交換を通じて、中井町の魅力を定性的な観点も含めて意見交換を実施。
- また、中井町の関係部署に対するヒアリングを通じて、重要なウェルビーイングと施策の関係性を整理。

0-1. ウェルビーイング指標等を活用した計画立案 ③

Point

各政策分野のアウトカムに紐づく施策・KPI仮説を検討することで、進捗管理の土台となる政策体系を整理。このような体系を整理することで、EBPMによる政策評価につながる仕組みを構築する。



KPI設定のポイント

- 町民アンケート等を踏まえロジックモデルを作成するとともに、アウトカムと関連するKPI仮説を設定
- 仮説を踏まえ、各部署において、各事務事業でアウトカムとの関係性があり把握可能なKPIを検討

中井町の
ウェルビーイング
の実現

毎年の政策評価において施策の進捗を評価

- ① 既存施策をアウトカム指標・政策的判断を踏まえて整理
- ② 新規政策や政策的に実施すべき分野別施策等を検討
- ③ 2026年度以降に政策評価によりKPIの達成状況の評価



毎年の意識調査から幸福度の向上を評価

- ① 2024年度アンケートでロジックモデル構築・総合計画骨子を設計
- ② 2025年度アンケートでロジックモデルの検証
- ③ 基本構想・基本計画を確定し、2026年度以降に進捗モニタリング

1-1. テストアンケートの概要

Point 8月1日～13日にかけて実施したテストアンケートの結果概要は以下のとおり。

テストアンケート概要

中井町における幸福度に関する特徴を抽出することを目的にWebアンケートを実施。

実施期間: 2024年8月1日(木)～13日(火)
 対象者: 自治会加盟世帯(2,270世帯)、SNS発信(LINE、Facebook、X)、
 中井町職員(約100名)、町内企業
 配布方法: 自治会会報に依頼チラシを同封し、自治会から各世帯に配布
 SNS、町民、企業については、中井町から発信
 方法: Web回答方式



【アンケート回答者数概要】

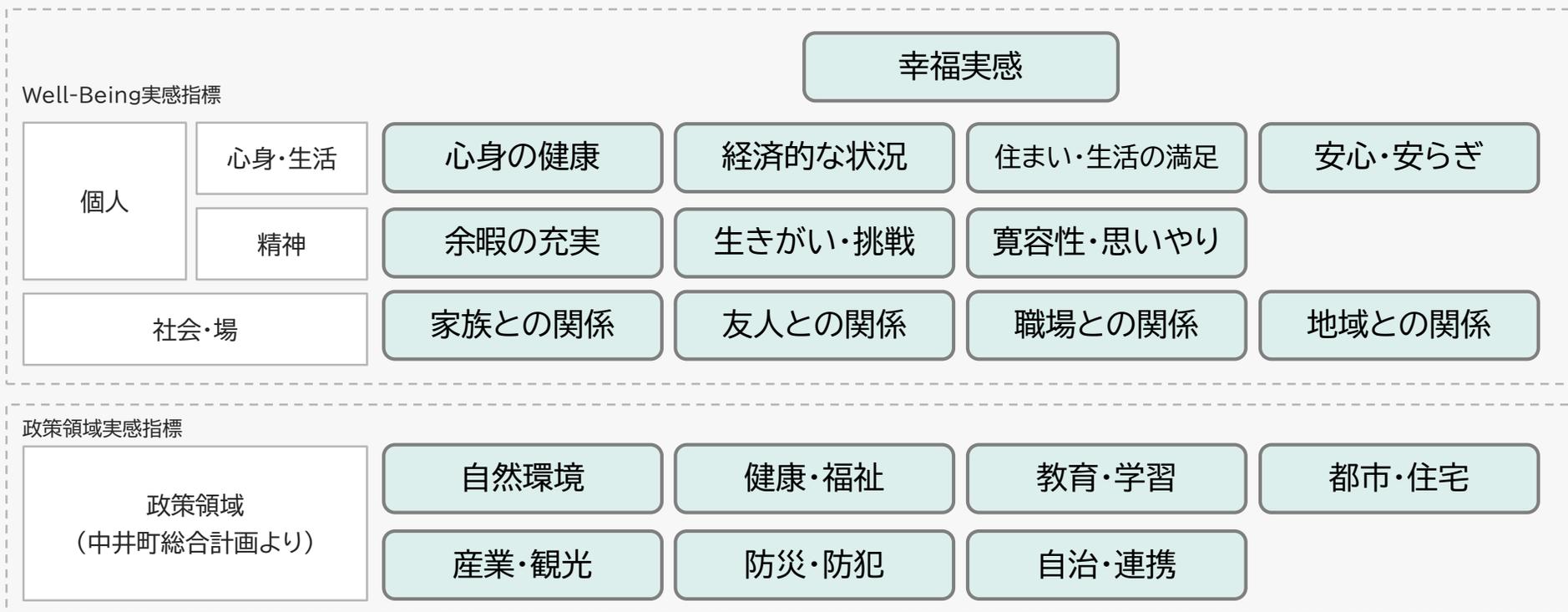
		全体	男性	女性	回答しない	未回答
全体		325	151	153	17	4
年齢(才)	19歳以下	10	7	3	0	0
	20～29歳	24	9	12	3	0
	30～39歳	34	12	19	3	0
	40～49歳	85	28	54	3	0
	50～59歳	76	42	32	2	0
	60～69歳	43	25	16	2	0
	70歳以上	20	15	4	1	0
	未回答	33	13	13	3	4

1-1. テストアンケートの構成

Point

先行研究を踏まえ、テストアンケートは以下の構成とした。個人のWell-Beingに加え地域社会に関わるWell-Beingを把握することと、各政策領域に関する実感を把握する構成としている。

テストアンケートの構成



1. テストアンケート結果の速報について

・属性の設問(案)

設問	質問形式	選択肢	
年代	単一選択	年齢(満年齢)をお答えください	1. 15～17歳 2. 18、19歳 3. 20～24歳 4. 25～29歳 5. 30～34歳 6. 35～39歳 7. 40～44歳 8. 45～49歳 9. 50～54歳 10. 55～59歳 11. 60～64歳 12. 65～69歳 13. 70～74歳 14. 75～79歳 15. 80歳以上
性別	単一選択	性別をお答えください	1. 男性 2. 女性 3. 回答しない
市町村名	単一選択	現在お住いの場所をお答えください	1. 比奈窪 2. 松本下 3. 松本上 4. 岩倉 5. 雑色 6. 鴨沢 7. 古怒田 8. 半分形 9. 大久保 10. 遠藤 11. 北田 12. 五所宮 13. 久所 14. 藤沢 15. 境原 16. 本境 17. 境別所 18. 宮原 19. 砂口 20. 遠藤原 21. 宮向 22. 宮前 23. 宮上 24. 葛川 25. 下井ノ口 26. 北窪 27. 五分一 28. 中井町外 29. その他・わからない
出身地	単一選択	出身地をお答えください	1. 中井町 2. 中井町外
居住年数	単一選択	中井町での居住年数をお答えください	1. 5年未満 2. 5～10年未満 3. 10～20年未満 4. 20～30年未満 5. 30年以上 6. 中井町に住んだことはない
結婚の有無	単一選択	現在結婚しているいらっしゃいますか	1. 結婚している 2. 結婚していたが、死別・離別した 3. 結婚していない 4. 回答しない
子供の有無	単一選択	お子さんはいらっしゃいますか(成人しているお子さんや別居しているお子さんも含めます)	1. いる 2. いない 3. 回答しない
子供の人数	数値回答	年代毎の人数を教えてください	0歳～小学校入学前 : 0人、1人、2人、3人以上 小学生 : 0人、1人、2人、3人以上 中学生 : 0人、1人、2人、3人以上 15歳(中学生除く)～18歳未満 : 0人、1人、2人、3人以上 18歳以上 : 0人、1人、2人、3人以上
同居家族の有無	単一選択	同居されている方はいますか?	1. いる 2. いない(一人暮らし) 3. 回答しない
同居家族の構成	複数選択	いる場合は同居されている方の構成を教えてください。	親、兄弟姉妹、祖父母、配偶者(事実婚含む)、子、孫、その他
職業	単一選択	主なご職業について1つ選択してください	1. 自営業 2. 会社・団体等の役員 3. 正規従業員・職員 4. パート・アルバイト、契約・派遣社員 5. 学生・生徒 6. 主夫または主婦 7. 無職 8. 回答しない
職業分野	単一選択	1～4の回答の方→職業分野を一つ選択してください	1. 農林漁業 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 3. 建設業 4. 製造業 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 6. 情報通信業 7. 運輸業・郵便業 8. 卸売業・小売業 9. 金融業・保険業 10. 不動産業・物品賃貸業 11. 学術研究、専門・技術サービス業 12. 宿泊業、飲食サービス業 13. 生活関連サービス業、娯楽業 14. 教育、学習支援業 15. 医療、福祉 16. その他のサービス業 17. 公務 18. その他

1. テストアンケート結果の速報について

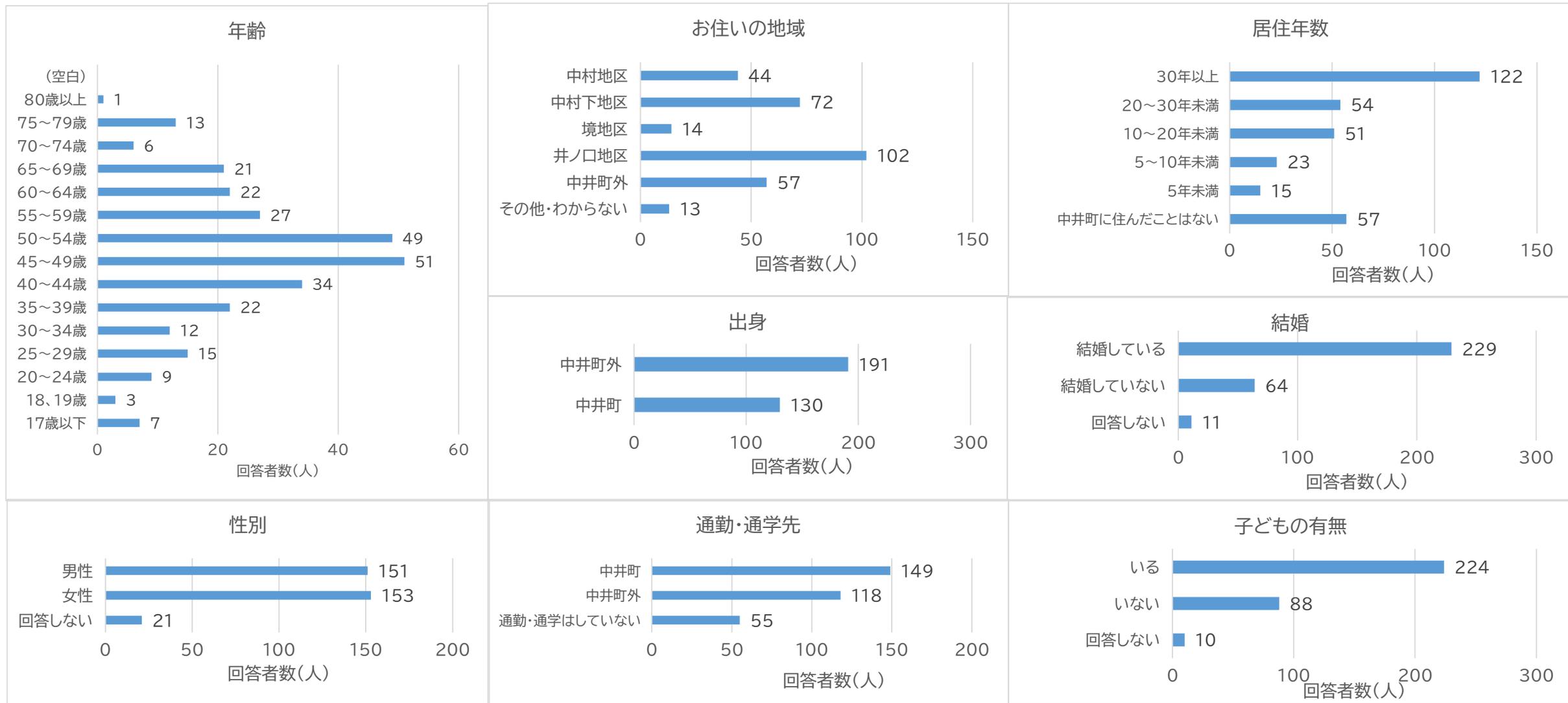
Well-Being指標の設問

指標	形式	設問
幸福実感	単一選択 (11段階)	あなたにとって、最も良い生活であると思う状態を「10」、最も悪い生活であると思う状態を「0」として、「10」～「0」の11段階で表現すると、①現在、あなた自身は、どの程度の状態であると感じていますか また、あなたの想像では、②5年後どのような状態になっていると思いますか。それぞれの設問につき1つ、あてはまる段階を選んでください。
	自由回答	最近幸せだと感じたことはどのようなことですか？
心身の健康	単一選択 (5段階)	私は、精神的に健康な状態であると感じている 私は、身体的に健康な状態であると感じている
経済的な状況	単一選択 (5段階)	日常生活に必要な収入や資金が得られている 生活の中で好きなことをしたり、欲しいものを買う経済的なゆとりがある
住まい・生活の満足	単一選択 (5段階)	日常の主な活動(仕事・学業・家事・社会活動・余暇活動など)の調和がとれていると感じている 住まいは快適で、安全・安心であると感じている 中井町は暮らしやすい生活環境であると感じている
安心・安らぎ	単一選択 (5段階)	日々の生活の中で、居場所(居心地がいいと感じる場所、心を休められる環境)があると感じる 現在、自分が置かれている立場・地位に満足している ありのまま、等身大の自分でいられる
私時間の充実	単一選択 (5段階)	趣味や学びなど好きなことをしたり、自分自身をケアするための時間を持つことができる 何かに没頭したり、夢中になって取り組むようなことがある
生きがい・挑戦	単一選択 (5段階)	自分が普段取り組んでいることに、やりがいや充実感を感じている 新しいことにチャレンジしたり、夢や目標に向かって努力をしている
寛容性・思いやり	単一選択 (5段階)	私は、他の人のさまざまな価値観や意見を尊重している 困っている人がいたら助けようとしていたり、他の人への親切な対応を心掛けている
家族との関係	単一選択 (5段階)	家族と良い関係が築けていると感じる
		家族は、困ったときに力になってくれると感じている 家族は、あなたの意見や考え方を理解し受け入れてくれている

	指標	形式	設問
Well-Being幸福感指標	友人との関係	単一選択 (5段階)	友達と良い関係が築けていると感じる 友人は困ったときに力になってくれると感じている 友人と一緒にいることで、楽しく明るい気持ちになることが多くある
			職場との関係
	地域との関係	単一選択 (5段階)	中井町の人と良い関係が築けていると感じる 中井町の人には困ったときに助けられると感じている 中井町には楽しく明るい気持ちになることができる場所や機会がある 中井町の人には、あなたの意見や考え方を理解し受け入れてくれる 中井町の文化や自然、暮らしに愛着を感じている
政策領域美感指標	自然環境	単一選択 (5段階)	中井町の水と緑、里山の豊かな自然景観・資源に誇りを持っている 中井町ではリサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取り組みが盛んだと感じている
	健康・福祉	単一選択 (5段階)	中井町では、必要な医療を適切に受けられ、病気の予防や健康づくりに関する相談・指導を受けることができる 中井町は、安心して子どもを産み育てられ、子育てがしやすい環境であると感じている 中井町は、高齢者や障がい者が安心して暮らせる地域であると感じている
	教育・学習	単一選択 (5段階)	中井町には、子どもの健やかな心身の育成、生きる力を育む良好な教育環境が整っている 中井町には、誰もが学びたいことを学べる機会がある
	都市・住宅	単一選択 (5段階)	中井町は、歩道や道路の整備がされており、安心して快適である 中井町では、まちなかや公園などが整備され、心地よく歩けたり利用することができる
	産業・観光	単一選択 (5段階)	中井町の農業や地域産業は元気で活力があると感じる 中井町の観光、まちづくりは元気で活力があると感じる 中井町には、やりたい仕事、適切な収入を得るための機会がある
	防災・防犯	単一選択 (5段階)	中井町は、災害に強いと感じる 中井町は防犯対策が整っており安心である
	自治・連携	単一選択 (5段階)	中井町では、地域活動(自治会、地域行事、防災活動等)への町民参加が盛んだと感じる 中井町では、安心感、信頼感のある行政サービスを受けられている

1-2. テストアンケート結果の速報①

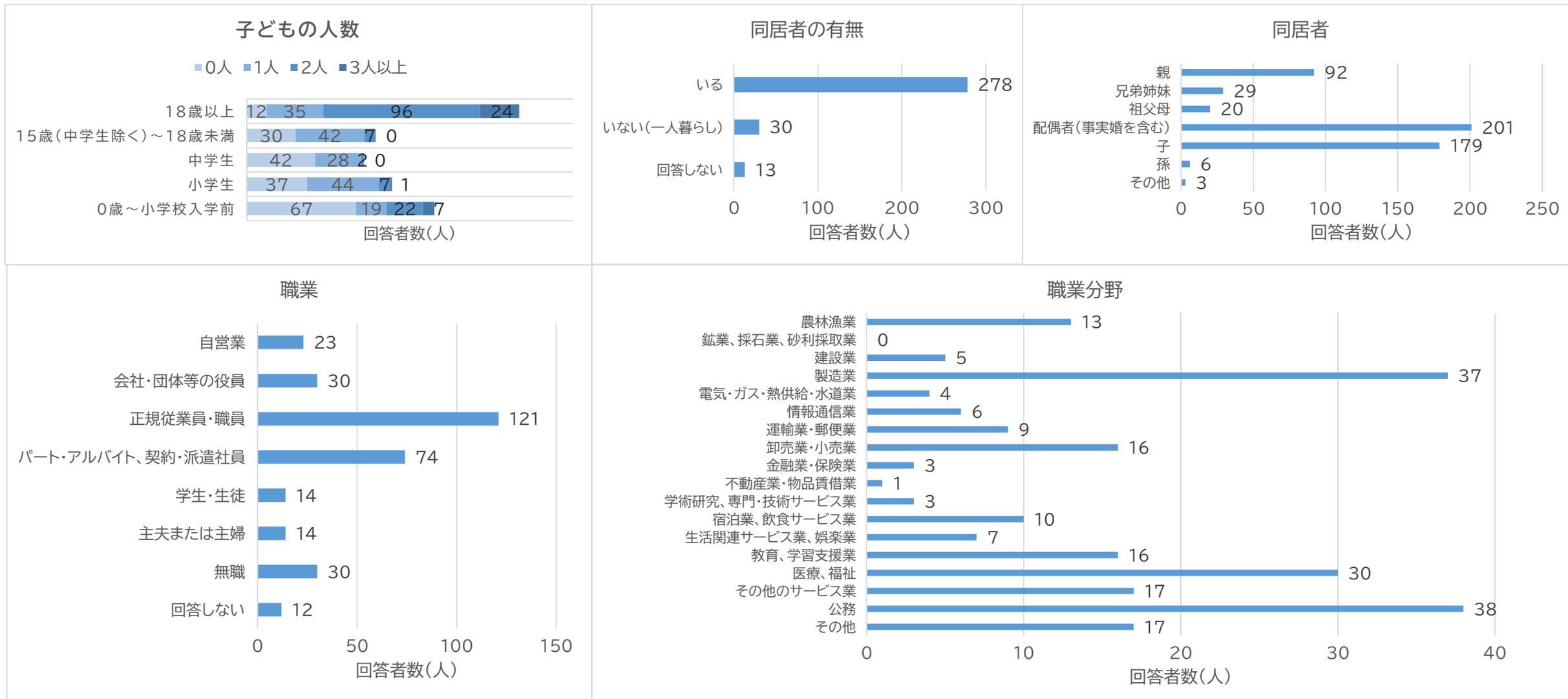
【属性別の回答結果の集計】



1. テストアンケート結果の速報について

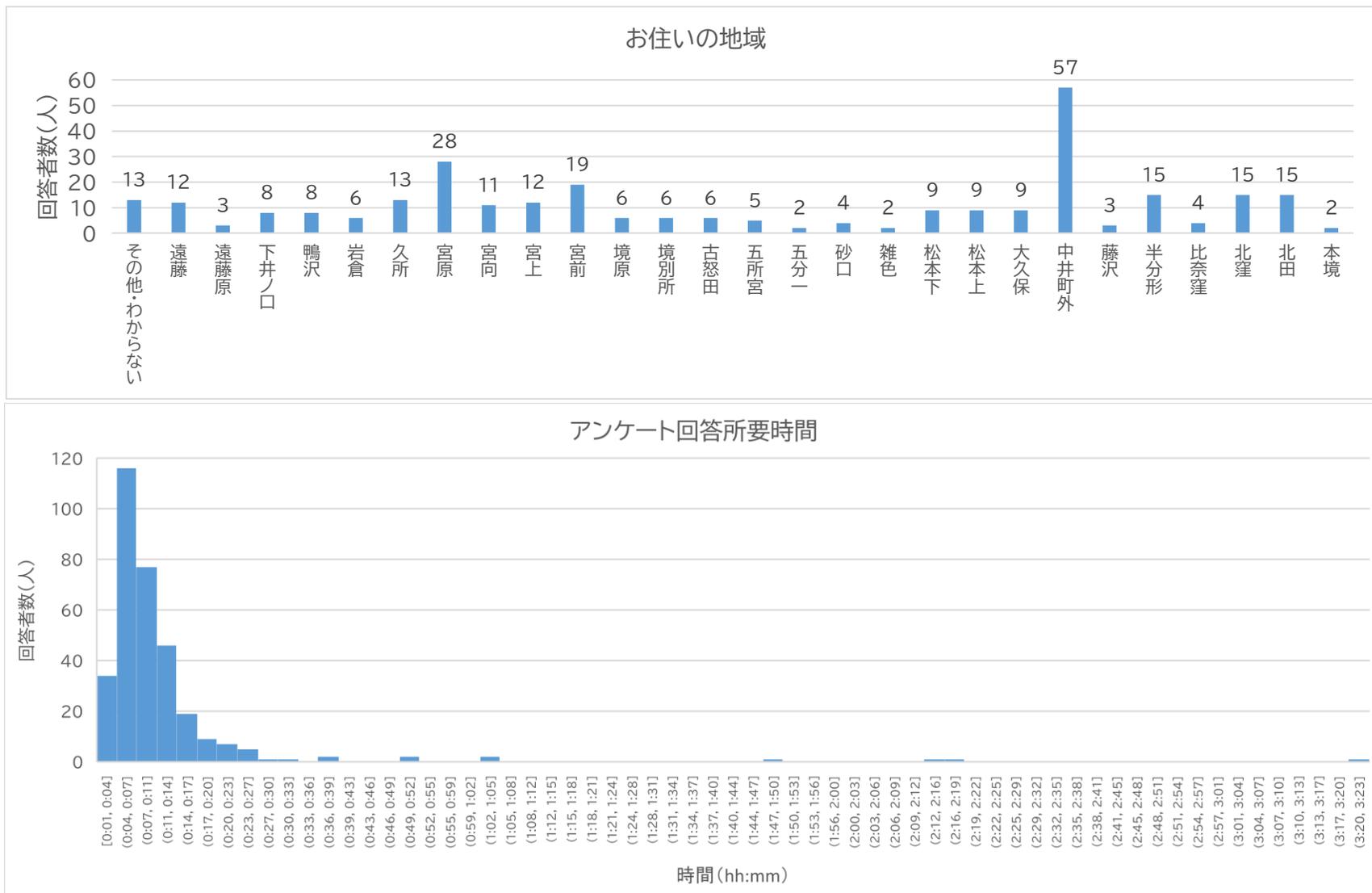
1-2. テストアンケート結果の速報①

【属性別の回答結果の集計】



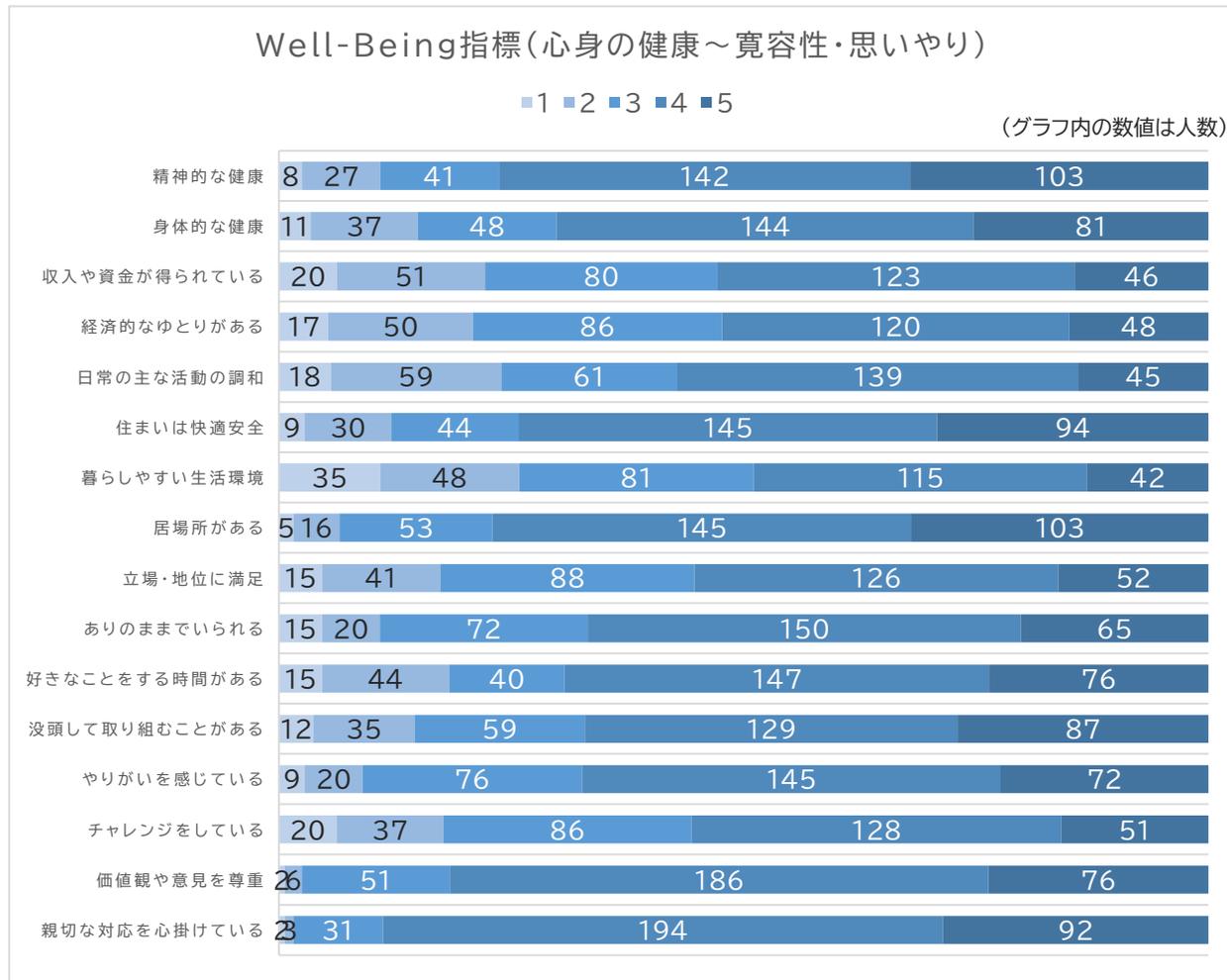
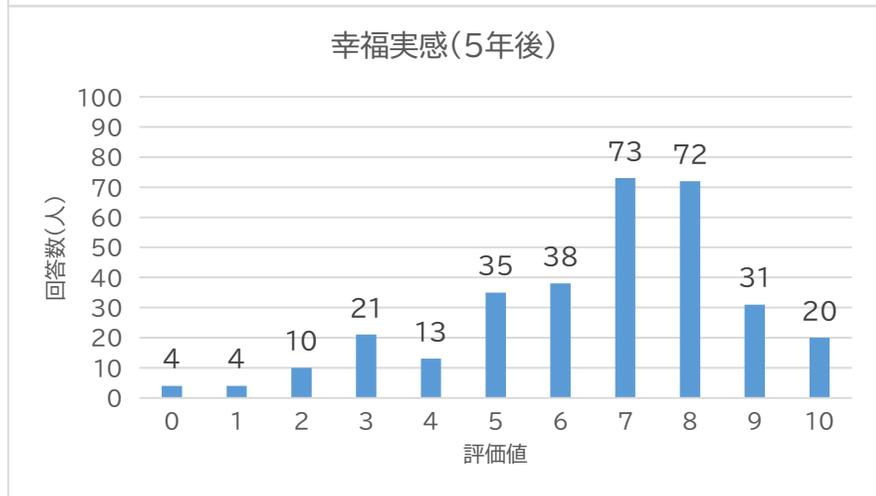
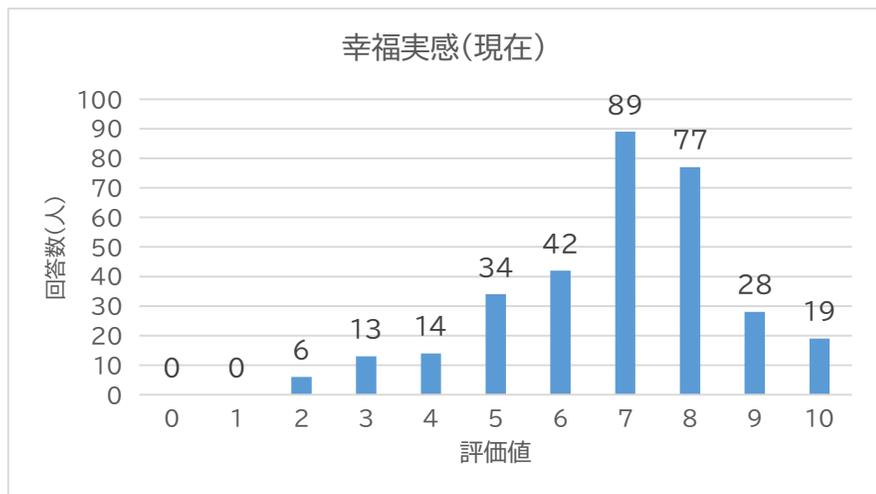
1-2. テストアンケート結果の速報①

【属性別の回答結果の集計】



1-3. テストアンケート結果の速報②

【単純集計】



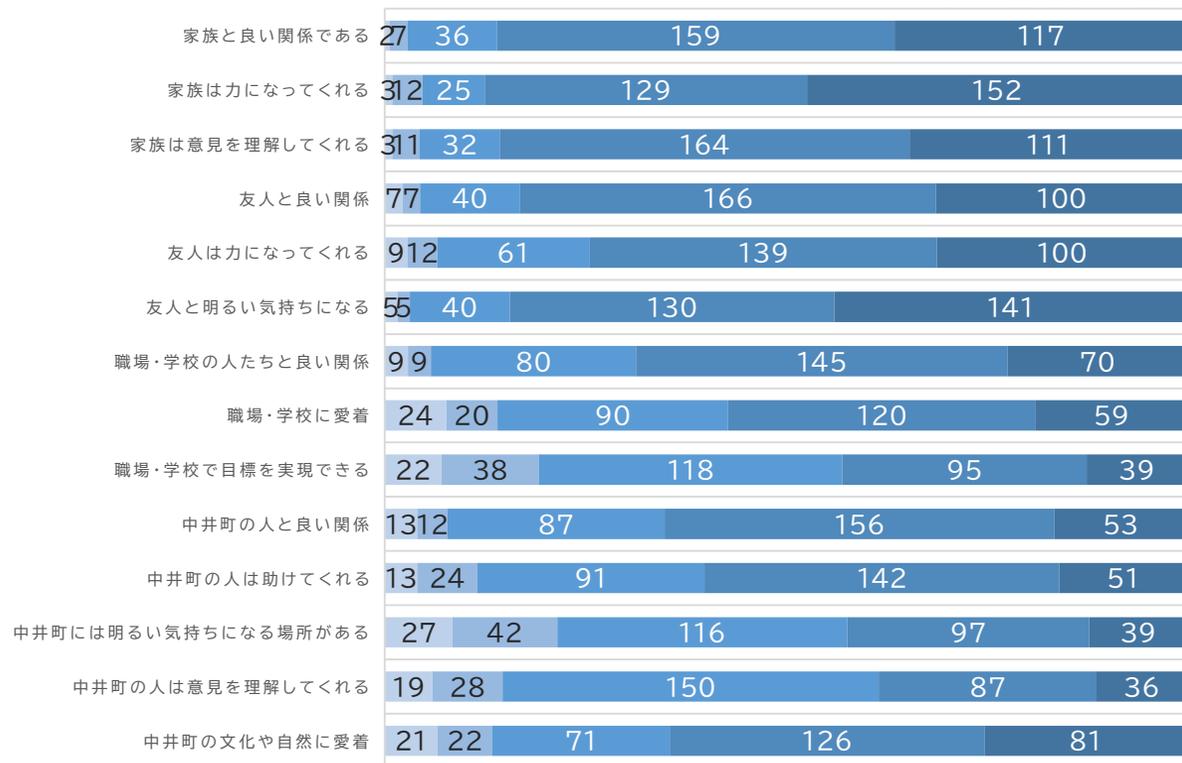
1-3. テストアンケート結果の速報②

【単純集計】

Well-Being指標(家族～地域のつながり)

■1 ■2 ■3 ■4 ■5

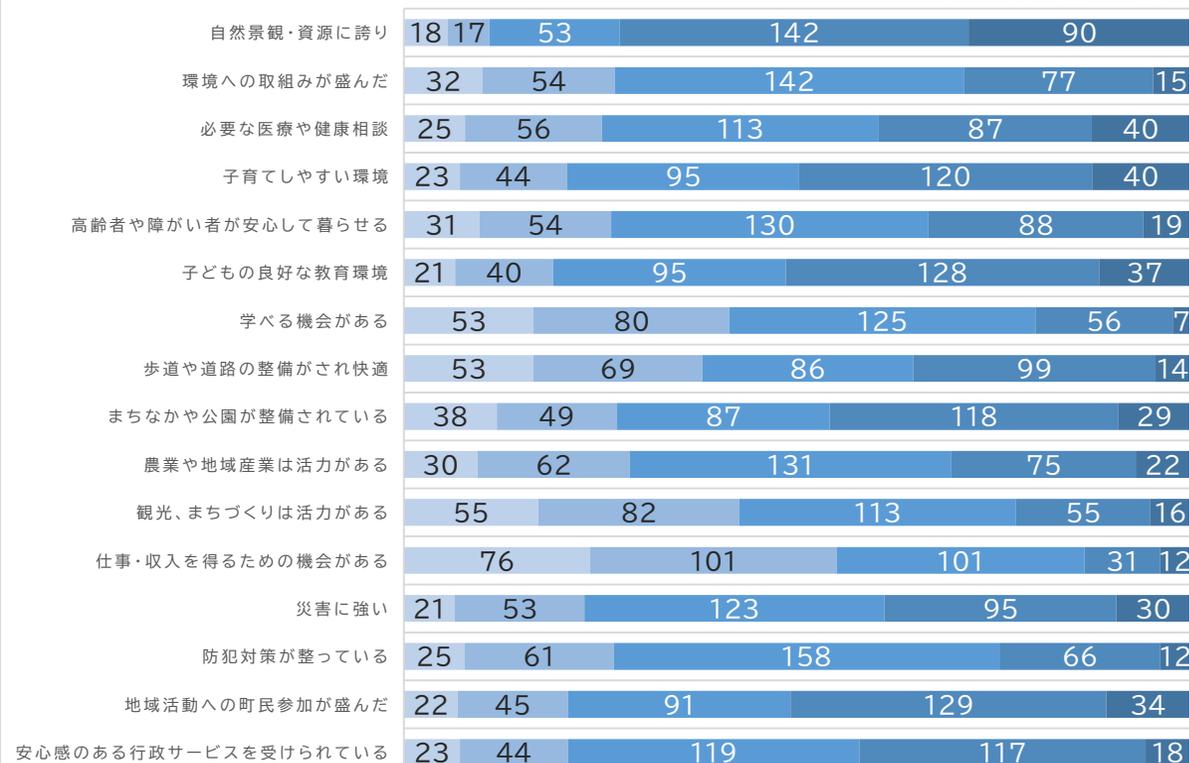
(グラフ内の数値は人数)



政策領域指標

■1 ■2 ■3 ■4 ■5

(グラフ内の数値は人数)



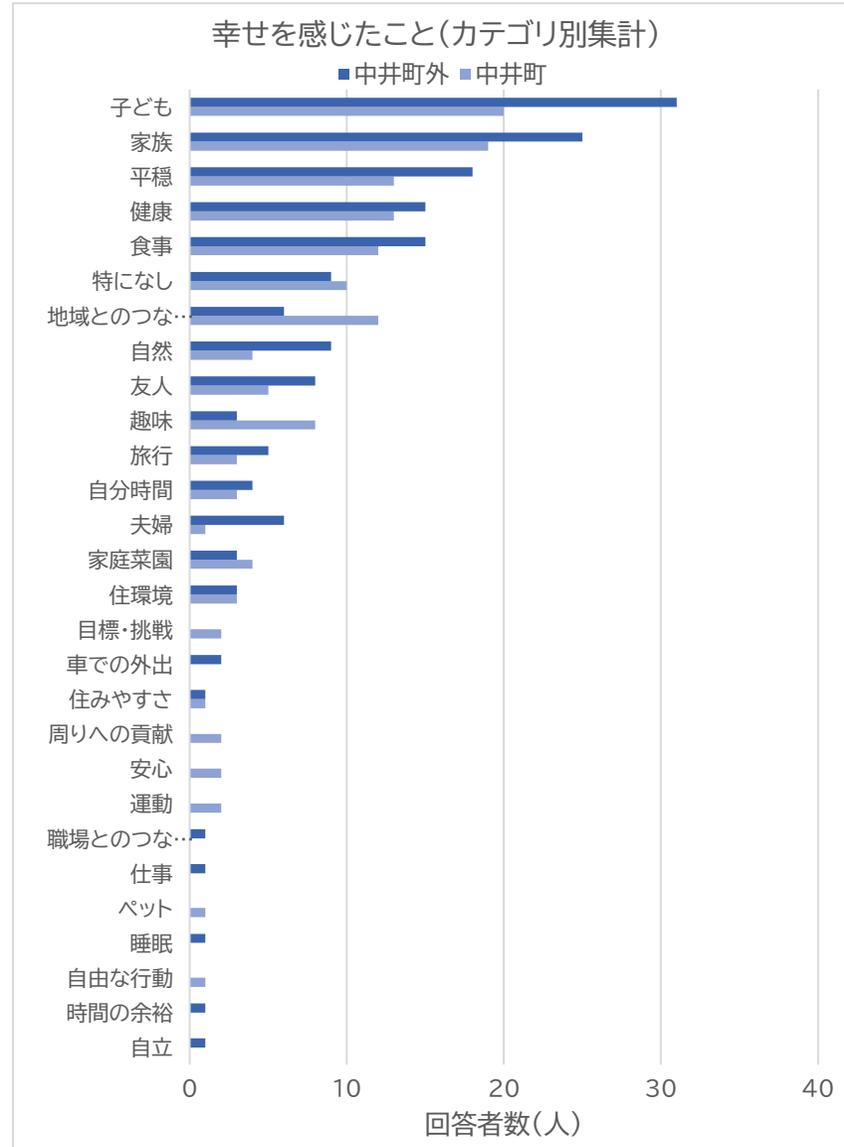
1-3. テストアンケート結果の速報②

【単純集計】

中井町



中井町外



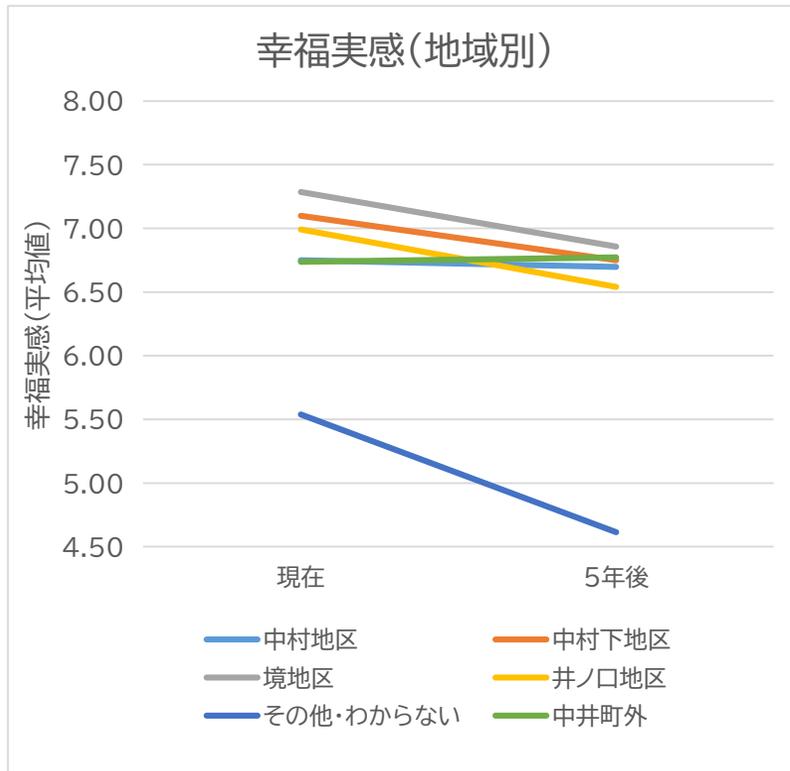
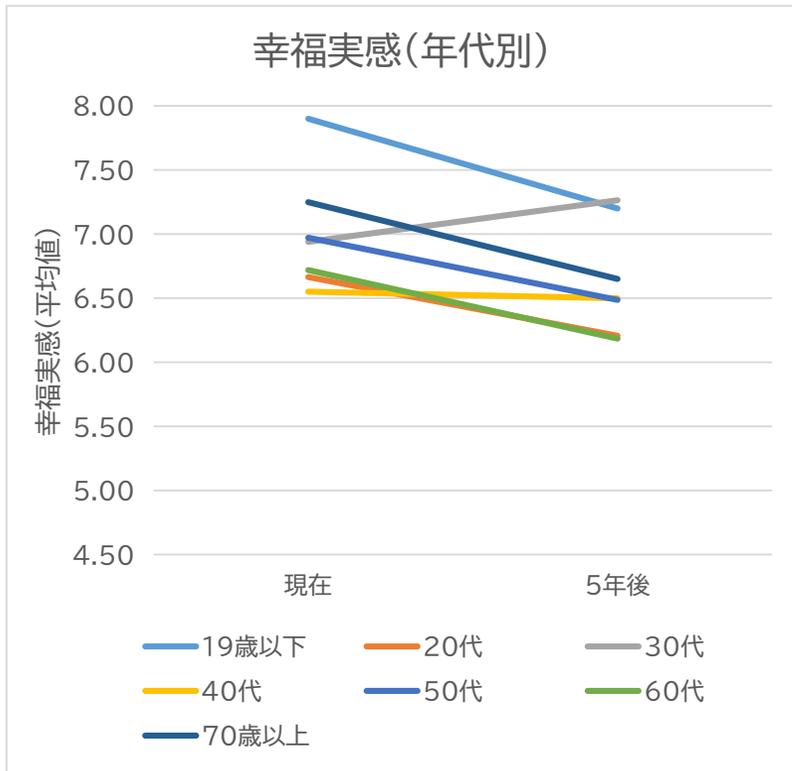
【自由回答について】

- ・居住地が中井町と中井町外で、傾向に大きな差はなく、「子ども」「家族」「平穏」「健康」「食事」が回答の多いカテゴリであった
- ・趣味に関することや野菜・家庭菜園、地域の活動やつながりに関する内容が中井町の人の方がやや多く回答あった

※左図はテキストマイニングの結果であり中央の棒グラフは別作業での集計結果なため文言が一致しない箇所あります

1-3. テストアンケート結果の速報②

【クロス集計】



	n数	テストアンケート	
		現在	5年後
19歳以下	10	7.90	7.20
20代	24	6.67	6.21
30代	34	6.94	7.26
40代	85	6.55	6.50
50代	76	6.97	6.49
60代	43	6.72	6.19
70歳以上	20	7.25	6.65

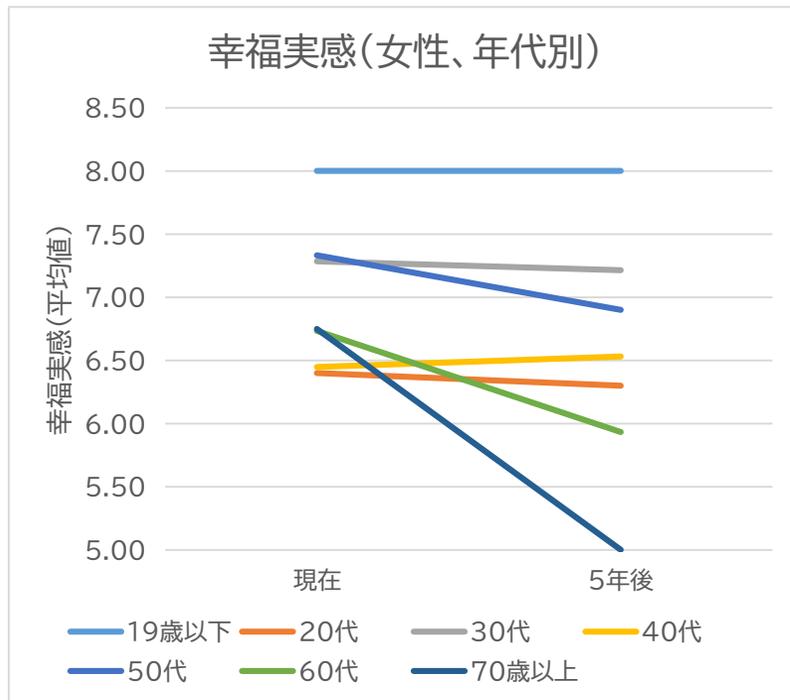
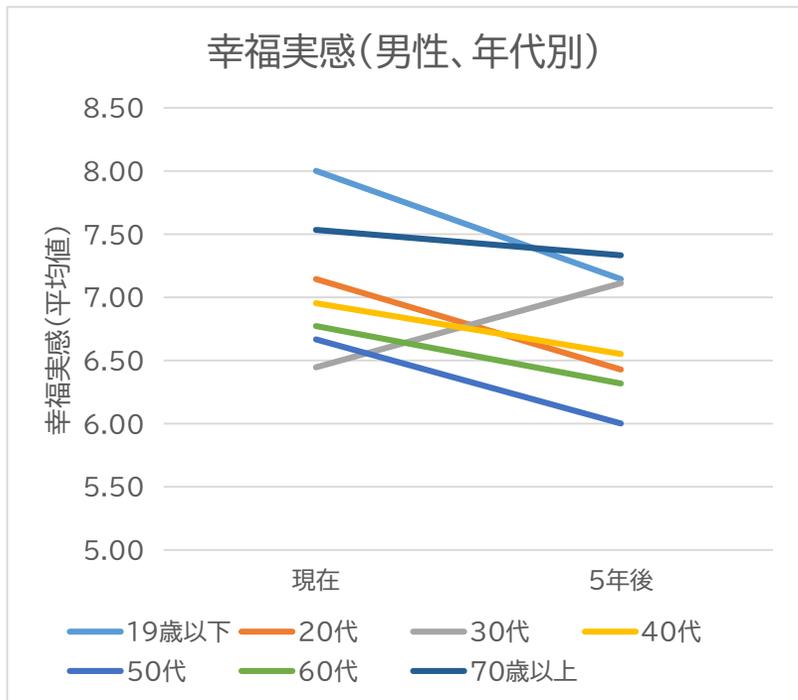
	n数	テストアンケート	
		現在	5年後
中村地区	44	6.75	6.70
中村下地区	72	7.10	6.75
境地区	14	7.29	6.86
井ノ口地区	102	6.99	6.54
その他・わからない	13	5.54	4.62
中井町外	57	6.74	6.77

- ・中井町のテストアンケートでは、30代では「現在」に比較し「5年後」は高くなり、30代以外は5年後のほうが低くなる傾向にある
- ・地域別での結果をみると、「中井町外」は「現在」と「5年後」で大きな差がないのに対し、「中井町外」以外は「5年後」のほうが低くなる傾向にある。また、「中井町外」よりも中井町内の地域のほうが、「現在」の幸福度が高い

※n数が小さい属性は参考値とする

1-3. テストアンケート結果の速報②

【クロス集計】



男性	n数	テストアンケート		全国調査	
		現在	5年後	現在	5年後
19歳以下	7	8.00	7.14	7.1	7.6
20代	9	7.14	6.43	6.2	6.8
30代	12	6.44	7.11	5.8	6.4
40代	28	6.95	6.55	5.5	5.8
50代	42	6.67	6.00	5.4	5.6
60代	25	6.77	6.32	6	5.9
70歳以上	15	7.53	7.33	6.7	6.4

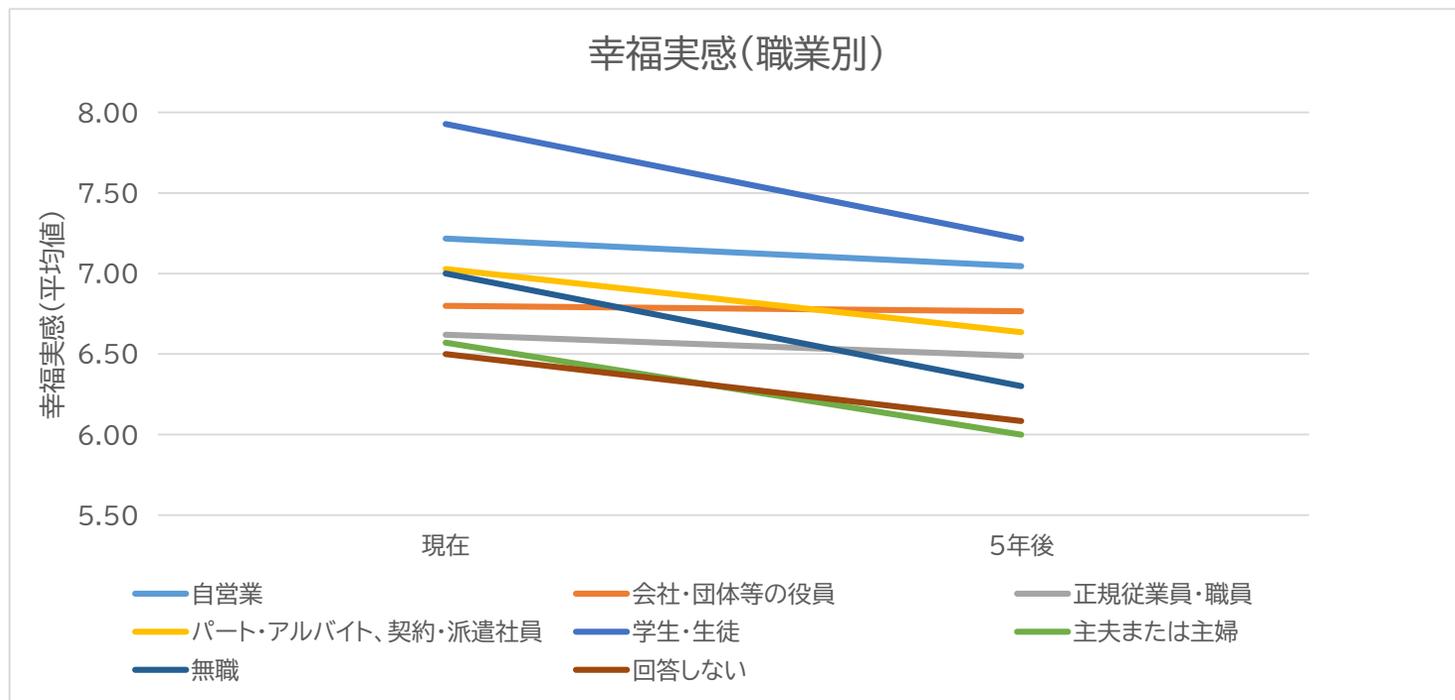
女性	n数	テストアンケート		全国調査	
		現在	5年後	現在	5年後
19歳以下	3	8.00	8.00	6.3	7.2
20代	12	6.40	6.30	5.9	6.9
30代	19	7.29	7.21	5.7	6.6
40代	54	6.45	6.53	5.8	6.3
50代	32	7.33	6.90	5.9	6.2
60代	16	6.73	5.93	6.4	6.2
70歳以上	4	6.75	5.00	6.9	6.4

- ・表中の全国調査の平均値に比べると、中井町は幸福実感が高い傾向
- ・また、一般的に女性のほうが男性より幸福実感が高いといわれているが、中井町では大きな差はない
- ・全国調査の10～40代では、「現在」に比較し「5年後」は高くなり、50代以降では低くなる傾向に対し、中井町では横ばいもしくは5年後のほうが低くなる傾向がある。特にその傾向は男性のほうが強い

※n数が小さい属性は参考値とする

1-3. テストアンケート結果の速報②

【クロス集計】



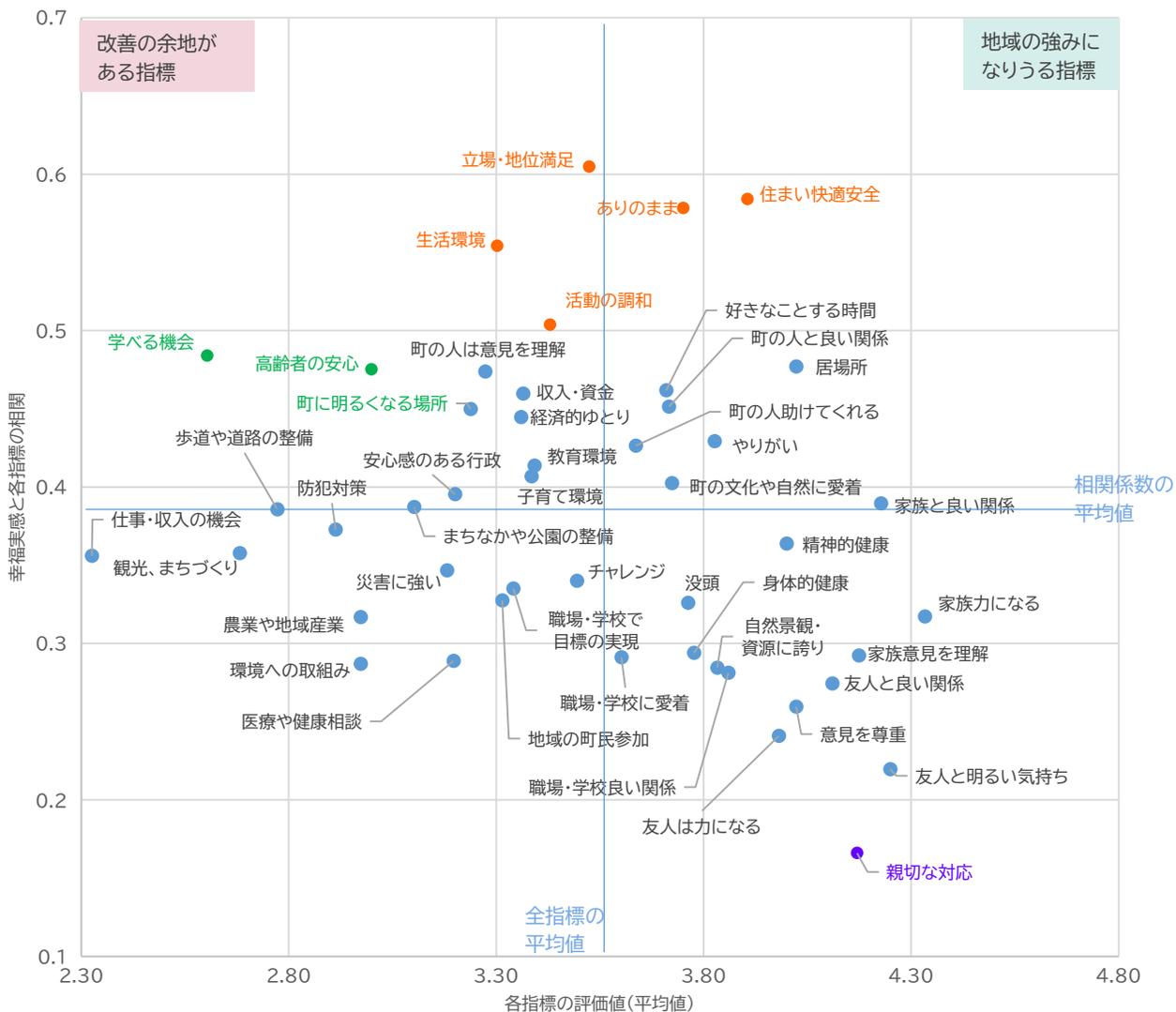
	n数	テストアンケート	
		現在	5年後
自営業	23	7.22	7.05
会社・団体等の役員	30	6.80	6.77
正規従業員・職員	121	6.62	6.49
パート・アルバイト、契約・派遣社員	74	7.03	6.64
学生・生徒	14	7.93	7.21
主夫または主婦	14	6.57	6.00
無職	30	7.00	6.30
回答しない	12	6.50	6.08

※n数が小さい属性は参考値とする

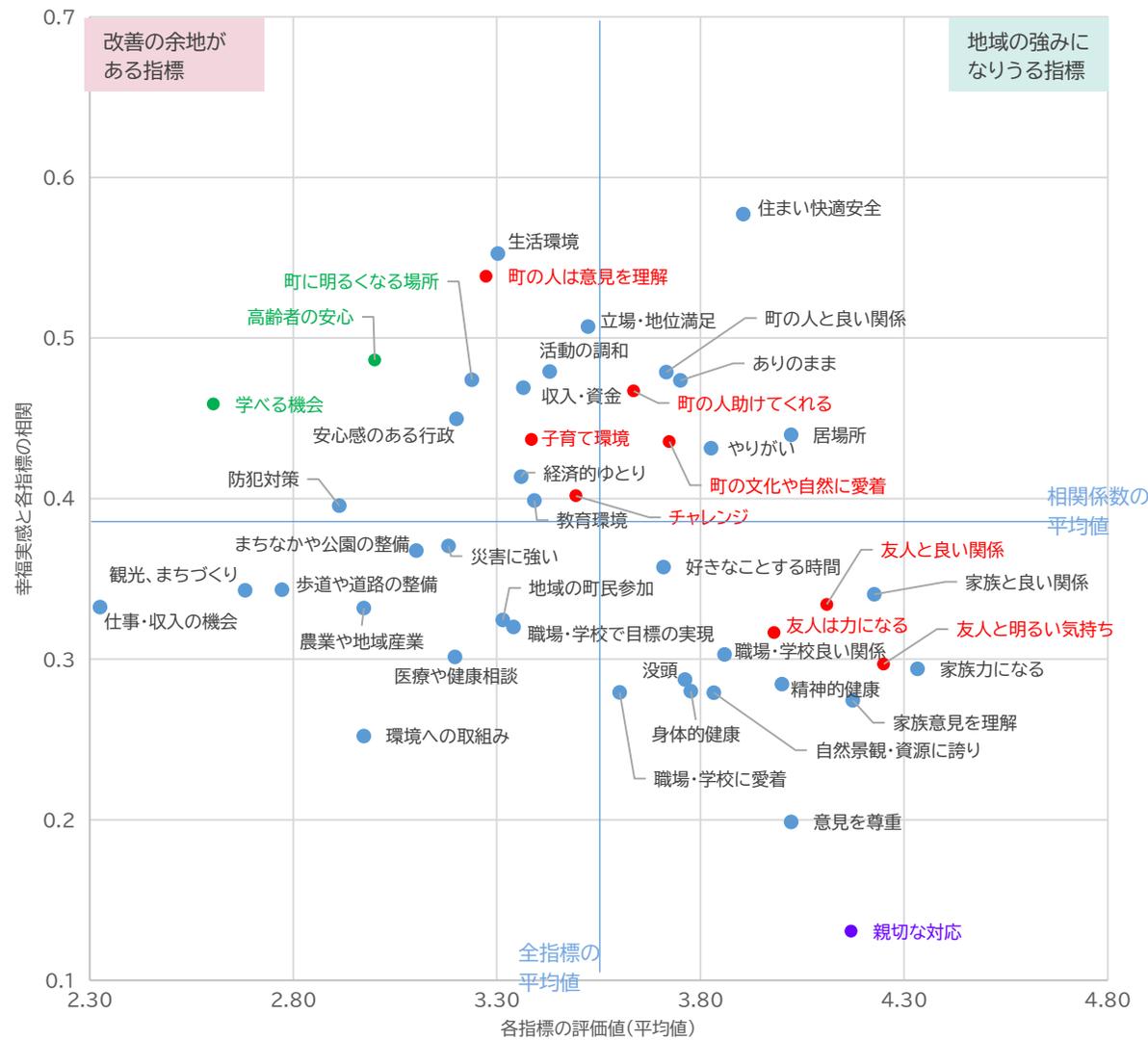
1. テストアンケート結果の速報について

1-3. テストアンケート結果の速報②

【相関分析】 幸福実感(現在)との相関と評価値(平均、中井町居住者のみ)



幸福実感(5年後)との相関と評価値(平均、中井町居住者のみ)



1-4. テストアンケート結果の本アンケートへの反映の考え方

【属性の質問項目について】

- ・年齢
 - 人口分布に比べ、高齢者の回答者数が少なめとなった
 - 紙のアンケート用紙での回答方法を追加で、高齢者の回答数が増える見込み
- ・居住地
 - 中井町外の回答者は57名(約17%)
 - 紙のアンケート用紙の追加で、回答割合は減る見込み
 - 数量としては傾向が把握できる数を取れている
 - 自治区毎のn数が少なく、紙のアンケートを追加しても、傾向を把握するために必要なサンプル数に達しない見込み
 - 本格アンケートでは、自治区を以下の地区にまとめる
 - ・中村上地区(比奈窪、松本下、松本上、岩倉、雑色、鴨沢、古怒田)
 - ・中村下地区(半分形、大久保、遠藤、五所宮、北田、久所、藤沢)
 - ・境地区(境原、本境、境別所)
 - ・井ノ口上地区(宮向、宮前、宮上、宮原、葛川、砂口、遠藤原)
 - ・井ノ口下地区(下井ノ口、北窪、五分一)
 - ・その他・わからない
 - ・中井町外
- ・職業分野
 - n数が少ない職業分野もあるが、紙のアンケートの追加で、傾向を把握できる職業分野が増える見込み。
- ・同居者
 - 「同居者有り」が約9割。自治会経由でのお知らせであったことが原因と推測。
- ・年収
 - 「経済のゆとり」で経済状況を推測することとし、本アンケートでも情報取得しない
- ・未回答データ
 - データ欠損を抑制するため、必要最低限の項目について回答必須とする(年齢、性別、居住地など)

【Well-Being指標の分析結果より】

- ・幸福実感
 - 全体的に、「現在」が全国平均よりも高く、「5年後」は「現在」よりも低くなる傾向にある。
 - 「5年前」の幸福実感を追加し、「現在」が高い理由を探る
 - 「5年後」が低くなる理由を探るため、ソフト/ハードの面から切り分けてアンケートやワークショップで調査する
- ・寛容性・思いやりの指標
 - 「親切な対応を心掛けている」の設問において、回答者の90%以上の人においてポジティブな回答になり、幸福実感との相関性も低かった
 - 設問内容を見直す必要あり
 - 設問内容を回答者によって差が出るような内容に変更する

2-1. 本アンケートの実施概要

Point 本アンケートの実施概要(案)は以下のとおり。

本アンケート概要

中井町における幸福度に関する特徴を抽出することを目的に紙のアンケートおよびWebアンケートを実施。

- 実施期間 : 2024年10月11日(月)~28日(月) (予定)
- 対象者 : 中井町に在住もしくは中井町で勤務する人を中心に、町と関わりのある人
- 調査方法 : Web回答、紙の調査票へ記入し送付
- 配布方法 : ①紙の調査票を以下の配布数に掲げる条件で無作為に抽出した町民3000名に配布
 ②ビラを中学校に配布(対象者は中学生として配布)
 ③町内事業所に対して、ビラのデータまたは紙を配布(対象者は従業員として配布)
 ④加えて、SNSで中井町から発信
 以下の方法でアンケートの誘導・回収
 ・調査票 : 手書き記入の調査票と合わせ、QRコードも添付しwebからの回答も誘導する
 ・ビラ : QRコードを添付し、Webからの回答に誘導する(中学生・企業向けの2パターン)
- 配布数 : 各年代での分析および比較が可能になるように、標本サイズ、配布数を設定する(右表)
 標本サイズは、各年代で信頼水準80%、許容誤差5%ととし算出
 配布数は回収率を約25%ととし算出
- 調査項目 : 次ページ参照
 テストアンケート結果等より、以下の点を変更(次ページ以降の表中の黄色セル)
 ・「居住地」の設問において、回答選択肢を変更(選択肢を自治区から、地区に変更)
 ・「居住環境」に関する設問を追加
 ・現在の幸福度が高いことの考察のための情報として、「5年前の幸福度」を追加
 ・「5年後の幸福度」が「現在」より低いことの考察のため、「生きがい・挑戦」に前向きさ・楽観に関する項目追加
 ・「寛容性・思いやり」の「親切的対応」に関する設問内容を、回答者によって差分がでるように変更

年齢	人数	標本サイズ	配布数 (約25%回収)	配布数 (合計3000部)
70歳以上	2613	155	620	630
55~70歳	1724	150	600	610
40~55歳	1960	152	608	618
25~39歳	1013	142	568	577
15~25歳	877	139	556	565
合計	8187	738	2952	3000

(参考)標本サイズおよび配布数の算出方法

■ 標本サイズの計算方法

$$\text{標本サイズ} = \frac{\frac{z^2 \times p(1-p)}{e^2}}{1 + \left(\frac{z^2 \times p(1-p)}{e^2 N} \right)}$$

N=母集団のサイズ e=許容誤差
z=zスコア p=0.5

信頼水準	Zスコア
80%	1.28
85%	1.44
90%	1.65
95%	1.96
99%	2.58

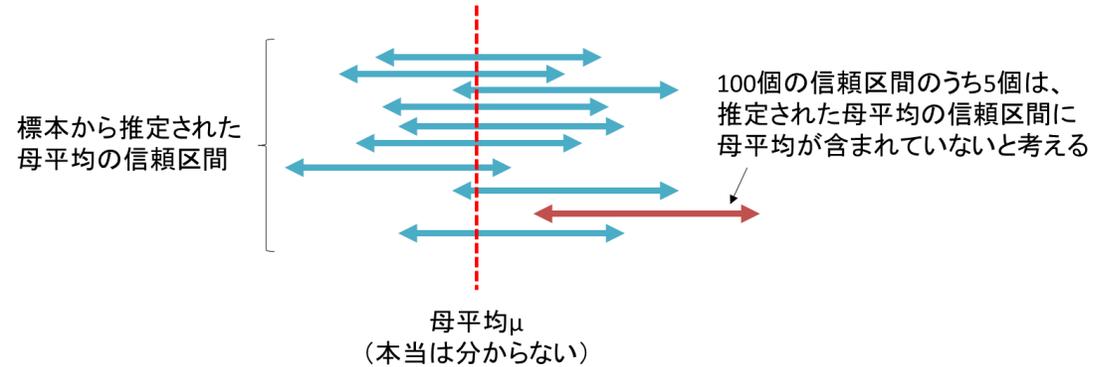
- ・ ライフステージごとの幸福の因子を探索するため、各世代ごとの標本サイズを算出
- ・ 信頼水準を80%、許容誤差を5%とした70歳以上の標本サイズの計算
N=2613、e=0.05、z=1.28 p=0.5を左の式に代入すると、155となる
- ・ 各年代毎の人口の数を、Nに代入して上記と同じように計算したものが表中の標本サイズになります。

年齢	人数	標本サイズ	配布数(25%回収)	配布数(合計3000部)
70歳以上	2613	155	620	630
55~70歳	1724	150	600	610
40~55歳	1960	152	608	618
25~39歳	1013	142	568	577
15~25歳	877	139	556	565
合計	8187	738	2952	3000

(参考) 標本サイズおよび配布数の算出方法

信頼水準:

同じ母集団からサンプルを繰り返し抽出する場合に母数が含まれる区間のパーセントを表す。
母集団から標本を取ってきて、その平均から95%信頼区間を求める、という作業を100回やったときに、95回はその区間の中に母平均が含まれる。



許容誤差:

標本調査を行った時、母集団から標本調査の結果から、何%誤差があっても許容するかといった範囲を示す
許容誤差5%の意味は、例えばアンケートで90%の人が「そう思う」と回答した場合、母集団は85%~95%
(90%の誤差 $\pm 5\%$)の人が「そう思う」と回答したという結果に

2. 本アンケートの実施内容

属性の設問

設問	質問形式	必須項目	選択肢	
年代	単一選択	○	年齢(満年齢)をお答えください	1. 15歳未満 2. 15～17歳 3. 18、19歳 4. 20～24歳 5. 25～29歳 6. 30～34歳 7. 35～39歳 8. 40～44歳 9. 45～49歳 10. 50～54歳 11. 55～59歳 12. 60～64歳 13. 65～69歳 14. 70～74歳 15. 75～79歳 16. 80歳以上
性別	単一選択	○	性別をお答えください	1. 男性 2. 女性 3. 回答しない
居住地	単一選択	○	現在お住いの場所をお答えください	1. 中村上地区(比奈窪、松本下、松本上、岩倉、雑色、鴨沢、古怒田) 2. 中村下地区(半分形、大久保、遠藤、五所宮、北田、久所、藤沢) 3. 境地区(境原、本境、境別所) 4. 井ノ口上地区(宮向、宮前、宮上、宮原、葛川、砂口、遠藤原) 5. 井ノ口下地区(下井ノ口、北窪、五分一) 6. その他・わからない 7. 中井町外
出身地	単一選択		出身地をお答えください	1. 中井町 2. 中井町外
居住年数	単一選択	○	中井町での居住年数をお答えください	1. 5年未満 2. 5～10年未満 3. 10～20年未満 4. 20～30年未満 5. 30年以上 6. 中井町に住んだことはない
居住環境	単一選択		住居の状況について教えてください。	1. 戸建て(持家) 2. 集合住宅(持家) 3. 戸建て(借家) 5. 集合住宅(借家) 6. 寮・社宅 7. その他
通勤・通学	単一選択		通勤または通学先の場所をお答えください	1. 中井町 2. 中井町外 3. 通勤・通学はしていない
結婚の有無	単一選択		現在結婚していらっしゃいますか	1. 結婚している 2. 結婚していたが、死別・離別した 3. 結婚していない 4. 回答しない
子供の有無	単一選択		お子さんはいらっしゃいますか(成人しているお子さんや別居しているお子さんも含めます)	1. いる 2. いない 3. 回答しない
子供の人数	数値回答		年代毎の人数を教えてください	0歳～小学校入学前 : 0人、1人、2人、3人以上 小学生 : 0人、1人、2人、3人以上 中学生 : 0人、1人、2人、3人以上 15歳(中学生除く)～18歳未満 : 0人、1人、2人、3人以上 18歳以上 : 0人、1人、2人、3人以上
同居家族の有無	単一選択		同居されている方はいますか?	1. いる 2. いない(一人暮らし) 3. 回答しない
同居家族の構成	複数選択		いる場合は同居されている方の構成を教えてください。	親、兄弟姉妹、祖父母、配偶者(事実婚含む)、子、孫、その他
職業	単一選択		主なご職業について1つ選択してください	1. 自営業 2. 会社・団体等の役員 3. 正規従業員・職員 4. パート・アルバイト、契約・派遣社員 5. 学生・生徒 6. 主夫または主婦 7. 無職 8. 回答しない
職業分野	単一選択		1～4の回答の方→職業分野を一つ選択してください	1. 農林漁業 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 3. 建設業 4. 製造業 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 6. 情報通信業 7. 運輸業・郵便業 8. 卸売業・小売業 9. 金融業・保険業 10. 不動産業・物品賃貸業 11. 学術研究、専門・技術サービス業 12. 宿泊業、飲食サービス業 13. 生活関連サービス業、娯楽業 14. 教育、学習支援業 15. 医療、福祉 16. その他のサービス業 17. 公務 18. その他

2. 本アンケートの実施内容

Well-Being指標の設問

指標	形式	必須	設問	
Well-Being実感指標	幸福実感	単一選択 (11段階)	○ あなたにとって、最も良い生活であると思う状態を「10」、最も悪い生活であると思う状態を「0」として、「10」～「0」の11段階で表現すると、現在、あなた自身は、どの程度の状態であると感じていますか。あてはまる段階を選んでください。	
			○ 前問について、5年前はどういう状態でしたか？あてはまる段階を選んでください。	
			○ また、前問について、あなたの想像では、5年後どうい状態になっていると思いますか。あてはまる段階を選んでください。	
	自由回答		最近幸せだと感じたことはどのようなことですか？	
	心身の健康	単一選択 (5段階)		私は、精神的に健康な状態であると感じている
				私は、身体的に健康な状態であると感じている
	経済的な状況	単一選択 (5段階)		日常生活に必要な収入や資金が得られている
				生活の中で好きなことをしたり、欲しいものを買う経済的なゆとりがある
	住まい・生活の満足	単一選択 (5段階)		日常の主な活動(仕事・学業・家事・社会活動・余暇活動など)の調和がとれていると感じている
				住まいは快適で、安全・安心であると感じている
			中井町は暮らしやすい生活環境であると感じている	
安心・安らぎ	単一選択 (5段階)		日々の生活の中で、居場所(居心地がいいと感じる場所、心を休められる環境)があると感じる	
			現在、自分が置かれている立場・地位に満足している	
			ありのまま、等身大の自分でいられる	
私時間の充実	単一選択 (5段階)		趣味や学びなど好きなことをしたり、自分自身をケアするための時間を持つことができる	
			何かに没頭したり、夢中になって取り組むようなことがある	
生きがい・挑戦	単一選択 (5段階)		自分が普段取り組んでいることに、やりがいや充実感を感じている	
			多少の問題や課題があっても、乗り越えられると思う	
寛容性・思いやり	単一選択 (5段階)		新しいことにチャレンジしたり、夢や目標に向かって努力をしている	
			私は、他の人のさまざまな価値観や意見を尊重している	
			周りの人を喜ばせたい、尽くしたいと思う	

指標	形式	必須	設問
Well-Being実感指標	家族との関係	単一選択 (5段階)	家族と良い関係が築けていると感じる
			家族は、困ったときに力になってくれると感じている
			家族は、あなたの意見や考え方を理解し受け入れてくれている
	友人との関係	単一選択 (5段階)	友人と良い関係が築けていると感じる
			友人は、困ったときに力になってくれると感じている
			友人と一緒にいることで、楽しく明るい気持ちになることが多くある
	職場との関係	単一選択 (5段階)	職場・学校の人たちと良い関係が築けていると感じる
			職場・学校に愛着を感じている
			職場・学校は、自分のやりたいことや目標を実現できる場所である
	地域との関係	単一選択 (5段階)	中井町の人と良い関係が築けていると感じる
中井町人は困ったときに助けをくれると感じている			
中井町には、楽しく明るい気持ちになることができる場所や機会がある			
自然環境	単一選択 (5段階)	中井町の水と緑、里山の豊かな自然景観・資源に誇りを持っている	
		中井町ではリサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取り組みが盛んだと感じている	
		中井町では、必要な医療を適切に受けられ、病気の予防や健康づくりに関する相談・指導を受けられることができる	
健康・福祉	単一選択 (5段階)	中井町は、安心して子どもを産み育てられ、子育てがしやすい環境であると感じている	
		中井町は、高齢者や障がい者が安心して暮らせる地域であると感じている	
		中井町には、子どもの健やかな心身の育成、生きる力を育む良好な教育環境が整っている	
教育・学習	単一選択 (5段階)	中井町には、誰もが学びたいことを学べる機会がある	
		中井町は、歩道や道路の整備がされており、安心して快適である	
都市・住宅	単一選択 (5段階)	中井町では、まちなかや公園などが整備され、心地よく歩けたり利用することができる	
		中井町の農業や地域産業は、元気で活力があると感じる	
産業・観光	単一選択 (5段階)	中井町の観光、まちづくりは、元気で活力があると感じる	
		中井町には、やりたい仕事、適切な収入を得るための機会がある	
防災・防犯	単一選択 (5段階)	中井町は、災害に強いと感じる	
		中井町は防犯対策が整っており安心である	
自治・連携	単一選択 (5段階)	中井町では、地域活動(自治会、地域行事、防災活動等)への町民参加が盛んだと感じる	
		中井町では、安心感、信頼感のある行政サービスを受けられている	

3-1. 町民意見聴取に関するスケジュール

9月中旬	調査票等の原稿入稿(原稿確認・印刷・発送作業)
9月30日(月)	第1回審議会(本日)
10月11日(金)	調査票の配布・Webアンケート公開(予定)
10月20日(日)	美・緑なかいフェスティバル当日 ※回答状況を踏まえて、イベント時に周知実施
10月28日(月)	アンケート回収期限(予定)
11月中旬	分析レポート完成
12月1日(日)	町民ワークショップ
12月中旬	町民意見を踏まえた構想骨子案の作成
12月中旬頃	第2回審議会(予定)
2025年2月末頃	第3回審議会(予定)